

8-5-2 情報新技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会開催

- 専門委員会開催：8回
- 情報新技術専門委員会セミナー「UAV（マルチコプター）の活用」開催

(2) 活動の目的

建設コンサルタント技術者として、インフラ整備分野（日常業務遂行分野含む）や新たな業務形態等に活用が期待できる IT に関する先端技術をリサーチし、その活用について研究すると共に、協会員に情報提供を行う。

(3) 主な内容

a) 情報新技術のリサーチ

情報新技術にかかるテーマとして AI 技術に着目し、下記 2 点について調査を実施した。

① 建設業界における AI 活用事例

橋梁点検支援、道路舗装損傷診断支援、リアルタイムハザードマップ作成支援、コンクリート品質管理支援等

② 大手 IT ベンダーによる AI 研究報告

群衆行動解析、学習型超解像、光学振動解析、意思決定最適化

また防災 AI 共同会議シンポジウム（慶應義塾大学、情報通信研究機構、防災科学技術研究所）に参加し、防災分野への AI 技術の適用について最新事例を調査した。

b) 情報新技術専門委員会セミナー「UAV（マルチコプター）の活用」開催

今後の活用が期待される UAV の技術動向や、UAV を活用した調査・測量、新技術等について情報を提供するため、会員企業を対象とした情報新技術専門委員会セミナーを開催した。

本セミナーは 46 名の申込があり、35 名が受講した。セミナー後のアンケートでは、実例が多く紹介され参考になった、内容の深い講習であった、現地調査での活用を検討したい等の意見が寄せられ、好評を得た。

表 情報新技術専門委員会セミナー開催概要

開催日時	H29. 10. 27 14:30～17:00
会場	協会本部会議室 会議室
講演 1	ドローン業務活用 VRJ ソリューションについて (株)ブイキューブロボティクス・ジャパン 船津宏樹氏)
講演 2	UAV (ドローン) レーザの現状と最新の活用事例 (ルーチェサーチ(株) 渡部豊氏)



写真 セミナー会場の様子

c) 委員会活動のクラウド活用

委員会活動のスケジュール調整、資料の共有、議事録、意見交換などをサイボウズ Live を使用して効率的に実施した。

2. 次年度の活動について

来年度は、AI 技術にかかるリサーチを継続する他、建設情報に関連した情報技術の動向調査などを継続的に実施し、有益な情報であれば会員に情報をフィードバックする予定である。

(情報新技術専門委員会委員長 佐々木 晋)